

☆公害による健康被害を許すな!
☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!



オオマトヨイグサ

大阪から公害をなくす会 ニュース

大阪から公害をなくす会
〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19
内本町松屋ビル10 370号
TEL 06-6949-8120
FAX 06-6949-8121
E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp
URL http://oskougai.com/
発行責任者 金谷 邦夫
年間購読料一部2,000円(送料共)
郵便振替 00910-7-300387

第18回環境学校 開催

津波は50分毎に6波来る!

満潮と重なり、御堂筋・堺筋が川に

河田氏 講演

今年で18回目を迎えた環境学校を9月21日に大阪民医連で開催しました。参加した135名の皆さんが熱心に聞き入った講演を紹介します。

南海トラフ巨大地震と津波、防災

講演要旨

河田 恵昭氏 (関西大学教授、中央防災会議防災対策実行会議委員)



突端、維新の会の批判から始まりました。「維新は防災をやらな

い。票につながらないから。」と手厳しい。「地下鉄民営化などんでもない。安全対策をやらなから黒字なのは当たり前。安全・防災対策を怠るとJRR福知山線のような事故が起こる」と警鐘をならしました。

津波は防波堤を乗り越える

地震の揺れが3分間なら震度9、津波は防波堤を乗り越えてくる。防波堤の3大水門は建設当時液化対策がなかったため閉まらない可能性がある。また、

津波は50分毎に6波くるため、必ず満潮と重なりと指摘。御堂筋以西は完全に水没し、御堂筋

は川になり、船が護岸を破壊し流れ込んで来て、非常に危険な状態が続くと説明されました。NHKスペシャルの映像が上映され、梅田付近まで次々に水没していくシヨッキングな場面が写し出されました。

国が衰退する原因は自然災害にある

江戸末期の幕府解体や西パキスタンがバングラデッシュになった経緯、ポルトガルの衰退などは、内圧や外圧で政体が変わったのではなく、地震や津波、サイクロンなどの自然災害が大きく関与し衰退したと説明されました。南海トラフ巨大地震に

よる被害220兆円。日本を衰退に導く国難です。日本が一番やらないといけないことは防災に他なりません。

民間デベロッパーは企業のCSRを放棄している

建築デザイナーは国土を安全にしているか、とのテーマでは、超高層マンションや地下街、地下鉄の危険性を指摘。超高層マンションはライフラインが止まってしまふので生活が出来なくなり、地下街や地下鉄内は周辺ビルから水が流れ込み、15万㎡が水没する深刻な状態になります。これらは、まさに「スーパー都市災害」。地下鉄トンネル

内に水門を設置している、東京メトロのような対策が求められています。そして、「民間デベロッパーは儲かることしかやらない、法律に書いていないことはやらない。これは企業のCSR(社会的責任)の放棄だ」と厳しく批判されました。

講演を聴いて、「怖かったですが、非常にためになった」「自分たちでできることはすぐ実行し、行政がやらなければならぬことには声を上げていく」「生きていく間に来てほしくないが孫のために教えていきたい」などの感想が寄せられました。

講演要旨

笹子トンネル事故から学ぶもの

西本 健二氏 (国土交通労働組近畿地方協議会副議長)

笹子トンネル事故の概要について
笹子トンネル上部には通風用の空間があり、その天井版が落下して事故になった。通風用空間は点検が難しい構造で、天井版を吊り下げているアンカーボルトは施工が難し

いことを指摘されました。事故後、ボルトを点検した結果、6割以上が強度不足だったそうです。

道路行政の実情について

現在、道路は老朽化が進んでいるが、予算は横ばいで補修が出来ていない。特に橋梁などは上下振動による金属疲労でひび



は施工が難しい